

秋のこだま便

(R2第8号)

令和2年10月22日(木)

2ヶ月近く臨時休校だった4、5月をこえて、6月から本格的に始まった学校生活。暑い8月中の授業もありましたが、なんとか前期を終えることができました。

後期も順調に進むことを願うばかりです。まずは10/30ミニ運動会が思い出深いものとなりますよう、感染症対策を工夫しながら、とりくんでいきます。

後期が10/13(火)から始まり、約10日が過ぎようとしています。その間、ミニ運動会の結団式、1～2年生の見学旅行(大牟田動物園)、3～4年生の見学旅行(通潤橋ほか)などの学校行事が行われています。例年のような充実の秋が感じられる日々が戻ってきたかのようです。

まだまだコロナ禍が続きます。この後はインフルエンザも気になると思いますが、日々の授業をとおして、今身に付けるべき学習内容をしっかりと指導していかねばならないと思っています。先般のお便りのとおり、後期は指導体制を若干変更しながら、よりよい教育環境を再構築していこうと思います。ご面倒をおかけします。



6年生見事にリーダーシップを発揮！

別添資料として、前期学校評価の結果を載せていますので、ご覧ください。

以降に掲載しているのは、7月に行った前期学校評価アンケート結果と考察です。子供たちからは概ね高評価をもらっているのですが、まだまだ課題はあります。具体的な取組内容も示しています。不十分かとは思いますが、どうぞえんりょなくご意見をいただければと存じます。